

教員の取得学位及び主な著書・論文等

◆職 位：教授

◆氏 名：佐藤 ゆか

◆取得学位：修士(看護学)

◆主な著書・論文等

著書・論文等の名称	全著者名	掲載誌名	出版年月(西暦)	巻	号	頁
中小病院における感染防止院内集合研修プログラムの評価－受講者への研修直後の質問紙調査から－	佐藤ゆか, 諏訪美栄子, 長崎由紀子, 篠田かおる, 三善郁代, 村松有紀	愛知医科大学看護学部紀要	2017年12月	16	1	5-16
中小病院における感染防止院内集合研修プログラムの評価－感染管理看護師への質問紙調査と半構造化面接調査から－	長崎由紀子, 佐藤ゆか, 篠田かおる, 諏訪美栄子, 村松有紀, 三善郁代	愛知医科大学看護学部紀要	2017年12月	16	1	17-29
Change in Needs of Infection Control Nurses through Educational Training	<u>Yuka Satou</u> , Yukiko Nagasaki, Kaoru Shinoda, Ikuyo Sanzen, Yuki Muramatu, Mieko Suwa	TNMC & WANS International Nursing Research Conference 2017	2017年10月			
Verifying the Effectiveness of an Educational Program for Infection Prevention	Yukiko Nagasaki, <u>Yuka Satou</u> , Kaoru Shinoda, Ikuyo Sanzen, Yuki Muramatu, Mieko Suwa	TNMC & WANS International Nursing Research Conference 2017	2017年10月			
中小規模病院における感染防止院内教育を展開するための導入研修の評価	篠田かおる, 諏訪美栄子, 長崎由紀子, 三善郁代, 村松有紀, <u>佐藤ゆか</u>	愛知医科大学看護学部紀要	2016年12月	15	1	15-26
認定・専門看護師が不在の病院における感染管理看護師の感染防止院内教育展開の現状と困難感	佐藤ゆか	愛知医科大学看護学部紀要	2016年12月	15	1	3-14
感染防止院内教育の役割遂行上の困難感と必要な支援内容－中小規模病院の感染管理看護師に焦点を当てて－	<u>佐藤ゆか</u>	愛知医科大学看護学部紀要	2015年12月	14	1	1-11

東日本大震災に学ぶ災害時の感染管理 －被災地 ICN からの報告と提言－	佐藤ゆか, 中村智代子, 早坂たけみ, 菊地ひで子他	EDIXi 出版部	2013年3月			
循環器看護と感染管理 －中心ライン関連血流感染と手術部位感染の防止－	佐藤ゆか	日本循環器看護学会誌	2012年9月	8	1	75-77
宮城県看護協会調査研究委員会報告書：病院，介護施設，介護老人保健施設，訪問看護ステーションにおける看護倫理に関する実態調査	佐藤ゆか, 菅原さとみ, 木村ミカナ他	宮城県看護協会調査研究委員会	2012年3月			1-90
疾患別看護過程 vol. 1	貝瀬友子, 真野響子, 佐藤ゆか, 吉田俊子他	メヂカルフレンド社	2011年6月			96-115
本邦の循環器看護における患者教育の課題－循環疾患患者教育に関する日本と海外の文献比較から－	菅原亜希, 松尾尚美, 吉田俊子, 岩岡美樹, 井口巴, 佐藤ゆか, 大池真樹, 瀬戸初江, 柴崎可奈	日本循環器看護学会誌.	2010年9月	6	1	79-87
心臓リハビリテーションにおける患者教育と看護職の参画についての検討	吉田俊子, 佐藤ゆか, 池亀俊美, 大池真樹, 瀬戸初江, 柴崎可奈, 松尾尚美, 岩岡美樹, 菅原亜希, 井口巴, 柴田宗一, 佐藤尚, 上月正博, 伊東春樹	心臓リハビリテーション	2010年6月	15	2	291-293
欧米における循環器疾患患者教育と看護師の役割－循環器患者教育に関する文献検討を通して－	松尾尚美, 岩岡美樹, 井口巴, 佐藤ゆか, 大池真樹, 吉田俊子	宮城大学紀要	2010年3月	13	1	61-68
本邦の循環器看護における患者教育の現状と課題－循環器疾患患者教育に関する文献検討を通して－	菅原亜希, 吉田俊子, 佐藤ゆか, 大池真樹	宮城大学紀要	2010年3月	13	1	53-59
わが国における患者教育に関する看護研究の動向と課題－教育内容と評価に焦点を当てて－	大池真樹, 吉田俊子, 佐藤ゆか, 松尾尚美, 岩岡美樹, 井口巴, 菅原亜紀, 瀬戸初江, 柴崎可奈, 鈴木敦子, 小山妙子	宮城大学紀要	2010年3月	13	1	37-43

A nationwide survey of educational implementation for patients with coronary heart disease under cardiac rehabilitation in Japan	toshiko Yoshida, <u>Yuka Ohsuka</u> , Toshimi Ikegame, Maki Ohike, Hatsue Seto, Kana Shibazaki, Naomi Matsuo, Miki Iwaoka, Aki Sugawara, Tomoe Iguchi, Haruki Itoh, Masahiro Kohzuki	5th world Congress of the Inter- national Society of Physical and Rehabili- tation Medicine	2009年6月			
シナリオで理解する手指衛生トレーニング	土屋香代子, 佐々木浩美, 久保田裕子, 松田裕子, <u>大須賀ゆか</u> , 小山田厚子, 伊藤和子, 残間由美子	へるす出版	2008年4月			
回復期, 維持期へのケア継続にむけた循環器看護師の役割と課題	吉田俊子, 只浦寛子, <u>大須賀ゆか</u> , <u>大須賀ゆか</u> , 佐藤憲子, 瀬戸初江	日本循環器看護学会誌	2007年9月	3	1	28-30
宮城県新型インフルエンザ対応行動計画別冊資料 保健所・保健環境センター対応マニュアル(第1版)PPE資料	<u>大須賀ゆか</u> , 土屋香代子, 伊藤和子, 菊池ひで子, 小山田厚子, 残間由美子, 小形聖香, 久保田裕子, 佐々木浩美	宮城県保健福祉部健康対策課	2007年1月			75-79
A new health educational system for preventing a lifestyle-related disease in Japan	Toshiko Yoshida, Atushi Togachi, <u>Yuka Ohsuka</u> , Hiroko Tadaura, Noriko Sato	3th Annual Conference of the Inter-national Society for Quality of life Research	2006年10月			
宮城 ICN ネットワーク活動報告	<u>大須賀ゆか</u> , 土屋香代子, 伊藤和子, 菊池ひで子, 小形聖香, 小山田厚子, 小泉みどり, 岡本咲子, 松野あやえ, 松田裕子	宮城大学紀要	2006年3月	9	1	59-65

感染管理担当看護師の地域ネットワークへのニーズ アセスメントー宮城県内における ICN ネットワーク の立ち上げに向けてー	大須賀ゆか	環境感染学会誌	2006年3月	21	1	45-50
Network of Infection Control Nurses in Miyagi Prefecture, Japan	Yuka Ohsuka, Kayoko Tutiya, Kazuko Ito, Hideko Kikuchi, Atsuko Oyamada, Ayae Matsuno, Midori Koizumi, Yuko Matsuda	ICN 23rd Quadrennial Congress	2005年5月			
米国感染管理研修報告	大須賀ゆか	宮城大学紀要	2005年3月	8	1	119-126
看護師の手洗い行動に関する因子の検討	大須賀ゆか	日本看護科学学会誌	2005年3月	25	1	1-12
擦式手指消毒法と流水下での手指衛生行動の比較検 討	大須賀ゆか	環境感染学会誌	2005年3月	20	1	13-18
看護師の手指衛生に関する知識の検討	大須賀ゆか, 土屋香代子, 徳永恵子, 山田嘉明	宮城大学紀要	2005年3月	8	1	21-29

◆競争的資金による主な研究

研究テーマ	実施年月(期間)	外部資金名
抗微生物両方に関する看護実践と看護継続教育の実態調査(研究代表者)	2018年4月～2021年3月	科学研究費補助金(基盤C)
医療機関における感染管理教育プログラムの構築(研究代表者)	2011年4月～2016年3月	科学研究費補助金(基盤C)
ユキビタス社会における循環器疾患患者への継続的な自己管理支援システムの構築 (研究分担者)	2008年4月～2012年9月	科学研究費補助金(基盤B)
健康福祉のための先進的エージェントネットワークに関する研究(研究分担者)	2005年4月～2007年3月	総務省戦略的情報通信研究開発推進 制度 地域情報通信技術振興型研究開発
宮城県内で感染管理に携わる看護職のネットワーク構築(研究代表者)	2004年4月～2005年3月	日本看護協会出版会研究助成金